

第 145 号

2017 年 7 月 28 日

発行 平生町議会

〒742-1195

山口県熊毛郡平生町大字平生町 210-1

TEL 0820-56-7110 FAX 0820-56-7109

発行責任者 福田 洋明

編集 議会広報広聴調査特別委員会

印刷 中村印刷株式会社

議 平生町  
議会だより



地域おこし協力隊員、各所で活躍（宇佐木地域交流センター）

|             |                         |        |
|-------------|-------------------------|--------|
| 6 月<br>議会報告 | 定例会.....                | 2 ページ  |
|             | 常任委員会委員の顔ぶれ.....        | 3 ページ  |
|             | いっぱん質問.....             | 4 ページ  |
|             | 議会運営委員会<br>農業委員に同意..... | 11 ページ |



# 新庁舎整備 取り組み開始!

町長は、行政報告において庁舎の建てかえについて次のように述べました。

国は、昨年の熊本地震を受け、庁舎の建てかえを緊急に実施する「市町村役場機能緊急保全事業」という起債事業を創設しました。

この事業は、平成32年度までの4年間となっており、当町としてもこの財源措置を活用して、今年度から、新庁舎整備に取り組みでいきたいと考えています。

スケジューリング的に新庁舎整備の基本構想と基本計画については、今年度中に実施したいと考えています。

なお、9月の補正予算で、基本構想・基本計画の策定業者への委託料を計上していきます。

平成29年第3回平生町議会定例会が、6月19日から27日までの9日間の日程で行われ、議案として条例2件、同意1件が上程されました。各議案は、全会一致で可決されました。

一般質問では8人の議員が町政の諸課題について質問しました。



## 条例

・平生町議会委員会条例の一部を改正する条例  
「議員は、少なくとも一つの常任委員となるものとする」の次に「ただし、議長は常任委員とならないことができる」を加える。

・平生町介護保険条例等の一部を改正する条例

## 総務厚生常任委員

本会議から付託を受けた前記の条例2件を6月23日、委員会室において

町長以下所管課職員の出席を得て慎重に審査しました。

審査の結果、議案は全会一致で可決しました。

また、審査の中で介護職員の就労状況に対する質疑に対し、労働環境などにより、職員を募集しても思うように集まらない状況が報告されました。委員からは団塊の世代が介護を必要とする時代に備え、早めに対応を考えておくようにとの要望がありました。



# 常任委員会委員の顔ぶれ



委員長 松本 武士  
副委員長 平岡 正一  
河藤 泰明  
中本 敦子  
淵上 正博

総務課・地域振興課・町民福祉課・  
税務課・健康保険課・佐賀出張所  
が所管する事業について調査、審  
査します。

閉会中の継続調査案件

1. 地域振興について
2. 防災対策について
3. 行財政改革について
4. 税の徴収対策について
5. 地域福祉について
6. 国民健康保険について
7. 新庁舎整備について

## 総務厚生常任委員会



委員長 細田留美子  
副委員長 岩本ひろ子  
中川 裕之  
河内山宏充  
村中 仁司

産業課・建設課・教育委員会が所  
管する事業について調査・審査し  
ます。

閉会中の継続調査案件

1. 産業振興について
2. 公共施設の維持管理について
3. 下水道事業について
4. 学校教育の振興について
5. 社会教育の充実について
6. 所管の防災対策について
7. 環境問題について

## 産業文教常任委員会

|                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 田布施・平生水道企業団 (3) | 岩本ひろ子 河藤 泰明 村中 仁司 |
| 熊南総合事務組合 (3)    | 細田留美子 松本 武士 中本 敦子 |
| 周東環境衛生組合 (2)    | 河内山宏充 中川 裕之       |
| 柳井地区広域消防組合 (1)  | 淵上 正博             |
| 柳井地域広域水道企業団 (1) | 平岡 正一             |

## 一部事務組合



中本敦子 議員

# いっばん質問



が聞きたい

## 質 人口維持のため経費1400万円見込んだ戦略を問う

## 答 未来戦略を取り組んでいくことが柱となる

①若者世帯が単独でマイホームを取得した場合 ( )内は佐賀地区の場合

|                         |               |             |
|-------------------------|---------------|-------------|
| マイホーム取得 (新築、建売、中古住宅の購入) | 20万円 (50万円)   |             |
| 夫婦の子*                   | 中学校就学前の1人目    | 5万円 (10万円)  |
|                         | 2人目以降 (1人につき) | 10万円 (20万円) |
| 軽自動車* (住所変更・新規登録)       | 1台につき2万円      |             |

\*「夫婦の子」「軽自動車」は町外からの転入世帯のみ

②三世代で同居・隣居する場合

|                                     |      |
|-------------------------------------|------|
| マイホームの取得 (新築、建売、中古住宅の購入、既存住宅のリフォーム) | 50万円 |
|-------------------------------------|------|

28年度の定住対策事業

**質** 出生率の上昇と社会増の傾向に対する4本柱の定住対策「若者定住」「三世代同居」「起業支援」「空き家リフォーム」これらの28年度の取り組み状況、実績と今後の見通しは。

住んで良かった、住みたくなる街の特徴あるカラー作りが大切と思うが平生町のカラーは何か。

**答** 地域振興課長  
婚活イベントは3回開催して13組のカップルが成立・空家登録件数9件の内契約2件・移住世帯7世帯・定住世帯11世帯・3世帯同居事業4世帯・起業事業は3件補助している。

**答** 町長  
結婚、妊娠、子育て、これに至る取り組みに重点をおき、人口減に歯止めをかけていく取り組みを進めており、町として未来戦略をしっかりと取り組んでいくことが柱となる。

## 質 暮らしやすい町づくりについて

## 答 公共施設管理計画の中で方向性を示したい

**質** 農免道路の開通時、交通事故が2件発生した。開通は周知徹底し事故のない工夫が必要。また曾根児童センター前と曾根児童公園入り口等の出入りが渋滞、見通しが悪いため、廃止されている休日診療所の撤去、敬老会に出席できない人への配慮は。

交通補助金(タクシー)の近隣の市町との金額のちがいを問う。(平生町500円、柳井市、田布施町630円)



旧熊南地域休日診療所

**答** 町長  
敬老会に出席したいが体調とかもあって出席できない方々に対して意に沿うことができるか協議したい。

福祉タクシの助成額は近隣市町はタクシーの基本料金を見ているのではないかと。

**答** 総務課長  
元の熊南診療所の建物については19年度に役目を終了しており、解体に必要である経費分も町として引き受けている。

現在利用が可能であるので計画の中で方向性を示したい。



淵上正博 議員

### 質 上関原発建設に反対を

### 答 生命、財産を守る立場に立って判断していく

質

福島原発事故から6年が経過した。しかし、今8万人を超える人が避難を強いられている。原発事故の賠償・除染費用は21・5兆円に達し、原発こそが究極の高コストである。これに加え、放射性廃棄物の問題がある。日本国内に最終処分場はない。以上の事を考えれば将来の平生町を担う子ども、孫のためにも上関原発建設は認めるべきではないと思うがどうか。

答

町長

上関原発の計画をめぐってはいろいろ議論が重ねられている。国のエネルギー政策の基本にかかる原子力だけに国や県、上関町等の意向を十分に踏まえて町として対応してきている。一旦事故が発生すれば長期にわたって大きな影響を住民に与えるので、町民の安全・安心を第一に考えた生命財産を守る立場に立って、町としてこれからも判断していく。



上関町に設置されている看板

### 質 就学援助準備金の入学前支給は

### 答 導入に向けた検討をしていきたい

質

文部科学省は、「入学準備金」について、2017年度から制度の拡充を行っている。支給時期については、中学校は入学前でも可能であると明示し、小学校については交付要綱を改定し、入学前の支給を可能にしている。一番必要な時に援助する。これが行政のやさしさではないかと思うが、当町の計画は。

答

教育長

各市町村に認定基準が設けられ、導入方法の違いにより課題が出てくる。入学前に準備金支給後、町外に転出した場合返還を求めると、町への転入者が支給を受けているいないの混在が考えられ、この確認と支給対象をどうするか課題が残っている。他市町村の動向も注視し、入学前支給に係る制度設計を行ない、導入に向けた検討をしていきたい。



入学前の就学援助準備金が求められる平生中学校



細田留美子 議員

質 新入生の円滑なスタート体制を取れ

答 一定の効果が上がっている

質

小学校に入学した児童は学習中心の生活に早くなじめるようスタートカリキュラムが用意されている。楽しく通学できているか。中学一年生は多感な時期でもある。小学校からの連続性が確保された円滑な移行となっているか。



就学前の交流状況

答

教育長

就学前の取り組みとして、各小学校との交流行事を行う。入学後はスタートカリキュラムが編成されており、学校においては学校生活にスムーズに適應できるように意識した取り組みをして、学校生活になじめており成果が上がっている。中学校へのつながりも同様に中一ギャップの解消に向けた取り組みを行っており一定の効果が上がっている。

質 安心して暮らし続けるために

答 全体での取り組みを進めていきたい

質

介護保険制度ができて、介護の社会化がなされ安心して暮らせる制度設計はされた。しかし財源や人材の確保が大きな課題だ。現状とこれからの対策を聞く。支える側や利用する側に確かな現状認識と課題解決に向けた協力が大切だ。町民全体で取り組みやすい意識改革と制度設計が必要だと考える。具体的な対策はあるか。

答

町長

これからは医療との連携をした生活習慣病の予防、認知症の予防、しっかり運動が出来るような対策など介護予防対策を強化していかなければいけないと考えている。高齢者も積極的に地域に社会参加をして地域の中をしっかり出ていく意識づけも含めて全体での取り組みを進めていきたいと考えている。



予防は運動から



平岡正一 議員

**質** 災害弱者の避難対策は

**答** 県との対応も考えていく

**質** 災害時の業務継続計画（BCP）が作成されているが、計画に基づき訓練の取り組みはどうか。

熊本地震など多くの災害で、災害弱者の避難の取り組みが課題になっている。

弱者の避難は障害に対応出来る他の自治体をお願いすることが適切だと思う。相互支援協定の中で急いで取り組むことが必要だ。



災害弱者の避難訓練

**答**

町長

一昨年から取り組みを進めている。今回は抜き打ちで全職員への防災メールを通じて参加訓練を実施した。これからは危機管理意識を持ち、職員にしっかりと理解し行動できるように徹底して周知を図っていく。災害弱者に対しては要支援者名簿を作り警察・消防等の避難支援関係者へ提出することによって、協力をして頂くようにしている。県との対応も考えていきたい。

**質** 産後の支援体制、子育て世代包括支援センターは

**答** 平成31年度開設予定で準備を進めている

**質**

町は、元気な平生をつくるために「安心して出産や子育てができるまちづくり」を一番にかかげている。大切なことは方針を実行することだ。

子育て世代包括支援センターの設置が法律で定められているのに取り組みが遅れている。センターの設置、産後の支援体制の取り組みを急いですすめるべきだ。

その他の質問  
町の財政について

**答**

町長

子育て世代の包括支援センターは平成32年度までに立ち上げていくというところで、31年度開設予定で準備を進めている。町としては母子保健型の事業というところで、産前産後の支援に重点を置いて、切れ目のない支援ができるように取り組んでいきたい。産前産後のサポート事業や産後ケア事業といったこともぜひ取り組みたい。



親子で遊ぶ児童クラブ



松本武士 議員

質 「オール山口」リーグで地方創生、まちづくりパートナーシップ包括連携」協定について

答 定期的に協議会で検討する

質

「ご当地WAONカード」を作成し、地域活性化できないか。平生町の街中で災害が起きた場合、人口密集地なので、マックスバリュの店舗を中心とした災害対策を想定しておくべきだが、合同訓練実施の考えはあるのか。

答 町長

（株）レノファ山口、イオングループ、ホームタウンの自治体の3者による包括連携協定の中の一つ、ご当地WAONカード発行は3万枚以上の発行が必要である。柳井広域で取り組みが可能か協議会の中で検討する。防災活動に関する協定はすでに締結しており合同訓練の可能性を含め協議会の中で検討する。



レノファ山口も地域活性化に一役

質 化学物質過敏症について

答 苦情の相談はない

質

町の化学物質過敏症と思われる苦情件数と症状を認められた方ほどの位いるのか。学校でシックスクール対策はしているのか。災害時、対応できるようお知らせカードを作ってはどうか。

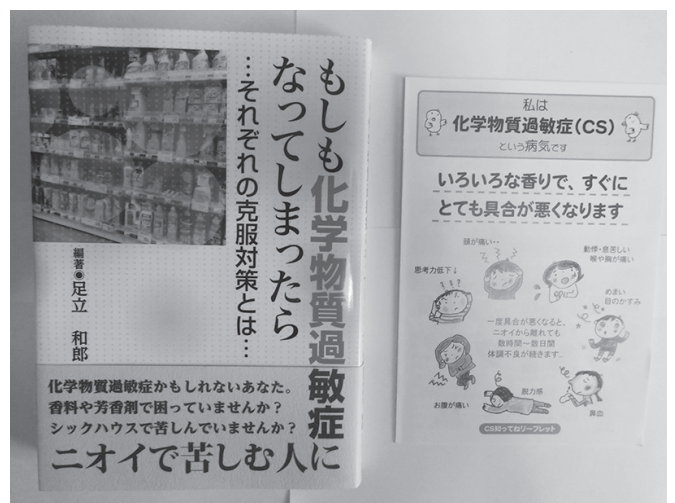
答 町長

町保健センターや柳井環境保健センター等への相談はない。したがって人数把握はできない。

答 教育長

町内の対策は平成16年、17年にそれぞれ校内環境衛生検査、揮発性有機化合物の測定を実施した。基準を大きく下まわり、次回からの検査は環境に変化がない場合省略される。

その他の質問  
平生町公共施設等総合管理計画について



社会の中に蔓延している化学物質





河内山宏充 議員

**質** 航空機騒音の調査を

**答** 情報把握と調査に努め対応策を検討する

**質**

騒音を不快・不安な音と定義づけて尋ねる。  
2014年頃から尾国・小郡地区で、ヘリコプター・ジェット機による航空機騒音が定期的に発生する。  
町で飛行機の騒音が発生する事実は把握されているか。町内で苦情件数等の訴えはあるか。  
一体何なのか調査すべきではないか。

**答**

町長  
直近の騒音の発生状況について問い合わせたところ、中国四国防衛局からは「現在確認中である。」岩国海上自衛隊からは「飛行実績はない。」との回答であったと報告を受けている。  
航空機の騒音状況については情報把握に努め、調査もしながら対応策について検討していきたい。



大島に設置されている騒音測定器

**質** 新たな税の検討結果を明らかに

**答** 新たな税は引き続き検討する

**質**

健全な財政運営という観点から尋ねる。  
第六次行政改革実施計画では、新たな税（都市計画税・法定外税等）の導入方針を28年度中に終了。  
29年度から準備段階へ移行すると計画されている。  
この検討結果を明らかにしていただきたい。  
時期をみて発表されるとするなら、それはいつ頃か。

**答**

町長  
新たな税の取り組みは進めているが、一方国から下水道事業及び漁業集落排水事業の公営企業会計への移行要請があり、財政支援は31年度までである。国の制度等を受け29年度基本計画の準備に入る。現在一般会計から2億7,8千万繰り出している。同じ下水道区域で使用料の値上げと新たな税の二重負担をさけ使用料問題を優先する。



工事中の下水道



村中仁司 議員

### 質 特定空き家対策の進捗状況は

### 答 体制整備を図る



クズに覆われた空き家

### 質

平成27年6月議会の町長答弁の中に特定空き家に該当するのは17件とあるが、この17件は現在どんな状況か。この17件は特定空き家として所有者に対して撤去・修繕の勧告・命令を出しているのか。空き家のデータベースは何が記載され、何の目的に使用するのか。

### 答

町長

17件中、解体したものが1件で、28年度の危険な廃屋と思われる案件は22件である。特別措置法に基づいた特定空き家等対策協議会でデータベースを基礎資料として活用して、具体的な認定をしていく。優遇税制については、特別措置を認定した物件がないので、解除した例はない。自治体としての対応は一定の限界はあるが、改善を図っていく。



中川裕之 議員

### 質 運動会の開催時期について

### 答 児童生徒の成長を促したい

### 質

近ごろ近隣の市では学校行事の運動会を秋から春に変更して行う学校がある。理由は色々あると思うが、ひとことでどちらが良いと言えるものではない。本町では、現在また将来に於いて具体的にどのような方向で考えているのか。

### 答

教育長

学校行事は、学習指導要綱にのっとり行っている。文科省や県教委から指導はない。以前は、春の小運動会、秋の大運動会と2回実施していた。運動会の意義を1学期の学習成果の発表の場と位置づけ、保護者や地域の方に質の高い演技を披露することで成長を促したい。



佐賀小学校の運動会

# 議会運営委員会

議会運営委員会は、円滑な議会の運営を期すため、議会運営の全般について、協議し、意見調整を図る場として設置された委員会のことをいう。

- ① 議会の運営に関する事項
- ② 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ③ 議長の諮問に関する事項について調査を行い、議案、請願などを審査



|       |       |               |              |       |       |
|-------|-------|---------------|--------------|-------|-------|
| 中本 敦子 | 村中 仁司 | 副委員長<br>瀧上 正博 | 委員長<br>河内山宏充 | 中川 裕之 | 松本 武士 |
|-------|-------|---------------|--------------|-------|-------|

## 農業委員会委員に同意

農業委員会は、公選制を廃止し、町長の任命制となりました。議会は6名の委員に対し同意しました。



吉崎秀和さん



弘中和生さん



富田康史さん



瀬尾純夫さん



金福博子さん



内山壯二さん

# 議会広報広聴調査特別委員会

よろしくお願ひします

私たちが今後2年間  
議会だよりをお届けします。



中本 敦子

村中 仁司

副委員長

岩本ひろ子

委員長

淵上 正博

河藤 泰明

松本 武士

2年前に構成された6人の広報委員会も、1名欠員となり5名で担当してきました。今年度から1名が再度返り咲き6名で取り組むことになりました。

町民の皆様方に、分かりやすく、読みやす

い議会だよりを目指して頑張っていきます。特設コーナーも設けております。皆さま方のご意見をよろしくお願ひいたします。

## 議会の動き

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 4月12日 | 議会広報広聴調査特別委員会        |
| 4月19日 | 議会広報広聴調査特別委員会        |
| 4月24日 | 議会運営委員会              |
| 5月22日 | 産業文教常任委員会            |
| 5月24日 | 総務厚生常任委員会            |
| 6月1日  | 第2回臨時会               |
| 6月5日  | 議会全員協議会              |
| 6月7日  | 議会全員協議会              |
| 3月10日 | 議会広報広聴調査特別委員会        |
| 3月23日 | 議会運営委員会<br>総務厚生常任委員会 |
| 4月5日  | 議会広報広聴調査特別委員会        |

(H29・3/10、H29・6/18)

## 平成29年9月定例会会期（予定）

|       |    |                 |
|-------|----|-----------------|
| 9月12日 | 9時 | 本会議             |
| 9月13日 | 9時 | 本会議             |
| 9月19日 | 9時 | 総務厚生常任委員会       |
| 9月20日 | 9時 | 産業文教常任委員会       |
| 9月22日 | 9時 | 議会運営委員会、10時 本会議 |

## 原稿募集

議会のこと、我が町自慢、つれづれに思うこと何でも結構です。

- ・字数 400字以内
- ・提出先 平生町役場議会事務局 議会広報担当者

紙面の都合で一部変更することもあります。ご了承ください。掲載文には薄謝を差しあげます。

## 編集後記

▼台風3号は、何の被害も無く通過していきましたが、その後、梅雨前線の南下により、島根県を中心に大雨特別警報、その後、大雨の中心は九州北部へと移っていきました。ここでは大変大きな災害となり、死者、行方不明者も多く出ています。

ご冥福をお祈りします。▼平生町役場本庁舎は昭和35年に建設され57年が経過しています。耐震診断もゼロ、2階のコンクリートのひさしも落下防止のための網はつてあります。

国は去年の熊本地震で周辺地域の庁舎の破壊を目の当たりにして古い庁舎に対して交付税措置をすると発表しました。これに乗つかるといふ形で、一気に建て替えが本格化します。▼広報委員会も新しい委員で再出発です。皆様方に親しまれる議会だよりを作りたいと思います。

淵上正博